

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2025

6

vol.330

福島県乳牛改良推進協議会主催 「牛の見方研修会」開催



TOPICS

- ・ も～も～スクールを開催！ 3
- ・ 酪王協同乳業 新商品のご案内 16～17

福島県乳牛改良推進協議会主催

「牛の見方研修会」開催 学生を含めて総勢一一八名が参加



令和七年五月十六日(金) 福島県家畜市場(本宮市)で、福島県乳牛改良推進協議会(会長 岩谷金良)主催の「牛の見方研修会」を開催しました。県内の学生や酪農家、酪農関係者など一一八名と多くの方に参加いただきました。

乳牛に広く興味をもってもらう為、乳牛を見る・触る・学ぶきっかけとなる研修会を一昨年度より開催し、三年目となります。今年度は、研修会後に参加者との交流会として、バーベキューをしながら情報交換する場を設けました。令和八年度より復興牧場シャインコースト株式会社が稼働することから、参加した学生には復興牧場の紹介も行いました。

研修会では、第一部として牛の見方について、講師

を一般社団法人日本ホルスタイン登録協会 審査員 高橋貞光氏、塩野雅一氏にお願いし、座学で勉強した後、経産牛二頭(初産牛・二産牛)を用いて乳牛

の体型の特徴を勉強しました。第二部では牛の引き方について、講師を山形県酪農家の渡辺雄大氏にお願いし、牛をリードする時のポイント等を説明してもらった後、希望する学生に牛をリードする練習をしてもらいました。その後、未經産牛四頭を用いて、序列をつける勉強をしてもらい、日本ホルスタイン登録協会の高橋氏より結果発表と講評をいただきました。

序列予想投票の結果は、閉会式で発表し、学生四名が上位二頭を見事に当て、表彰しました。

今回の研修会を開催するにあたり、教材牛を福島県ホルスタイン改良同志会に協力いただき、無事に開催することができました。

また、当協議会では、福島県内の乳牛改良等のレベ

ルアップを図るため、七月に「毛刈り講習会」の開催を予定しております。ぜひ、皆様のご参加をお願い致します。



白河市立大信幼稚園にて も～も～スクールを開催しました！

令和7年5月22日(木)に白河市の大信幼稚園にて、も～も～スクールを開催しました。幼稚園児や保育園児65名を対象に、紙パックの帽子作り体験・子牛ふれあい体験・搾乳模擬体験を行いました。帽子作りでは、紙パックを使った帽子作りを初めて体験する園児も多く、出来上がった帽子を被って嬉しそうに喜ぶ姿を見ることが出来ました。子牛とのふれあいや搾乳模擬体験では、多くの園児が怖がることなく積極的に子牛に接したり、搾乳体験を行うことができました。子牛と接し温かさを感じることで、命について考えてもらう良いきっかけになりました。命のぬくもりと食の大切さを伝えるため、引き続き来年度の開催を検討してまいります。



販売課

生乳廃棄事故発生防止に向けて

昨年はローリー単位の生乳廃棄事故は0件でしたが、今年度に入り、2件立て続けに発生しております。搾乳機器の洗浄不足、バルククーラー冷却機能不全等による細菌数異常が起因でしたので、今一度、適切な洗浄方法の再確認と、定期的な搾乳機器点検の実施をお願いします。

抗生物質を使用した際は、休薬期間を経過した後に、必ず出荷前検査を受け合格を確認してから出荷していただくとともに、検査結果と出荷再開日は必ずチェックシートに記帳して下さい。

また、近年は猛暑により、乳量・乳成分（乳脂肪）の低下が顕著に見られますので、牧場内の暑熱対策（換気の改善、飼料・飲水環境の改善、暑さを回避できる環境、ビタミン・ミネラル類の増給等）が十分であるか今のうちに再確認をお願いいたします。

【再確認していただきたいこと】

生乳生産管理チェックシートの記帳徹底

※都度記録を残し、まとめ書きは絶対にしない

※動物用医薬品の投与・出荷再開記録は、休薬期間・陰性確認日・出荷日を全て記入

抗生物質混入防止

※治療牛の看板掲示＋スプレーで牛体（乳房）へマーキング等2重3重の印をする

※乳房炎軟膏治療牛（未検査）のクォーターミルカー使用による合乳出荷は厳禁

乳房炎・血乳混入防止

※乳房・乳頭の状態や前搾り乳を必ずストリップカップを使って目視確認

※搾乳終了後にはミルカー洗浄前にミルクフィルターもチェック

※泌乳初期の牛には特に注意を払い作業を行う

洗浄水混入防止

※搾乳前にバルククーラー内の残水有無を確認

※洗浄スイッチ押す前に送乳ホースが連結していないか再度確認

細菌数異常防止

※洗浄時にバルク排乳コックやミルククロー等搾乳部品に乳石付着が無いか確認

※牛舎退出時にバルククーラーの乳温再確認・スイッチ入れ忘れが無いか確認

「R7 生乳の安全・安心確保に向けた補完と強化について」

令和6年度の生乳生産チェックシート記帳巡回において、県としての重点記帳項目の記帳率は100%を達成できました。

引き続き、令和7年度においても、重点記帳項目のうち1項目でも「未記入」または「一部記入」で改善が見られなかった酪農家については、現行の記帳様式から『動薬ありの出荷伝票』に変更されます。令和8年度上期においても、記帳状況に改善が見られなかった酪農家については、集荷規制が導入されますので、継続して記帳・記録の保管をお願い致します。

購買畜産課

飼料タンク掃除実施のお願い

【酪農家の皆様へ】

いつもお世話になっております。

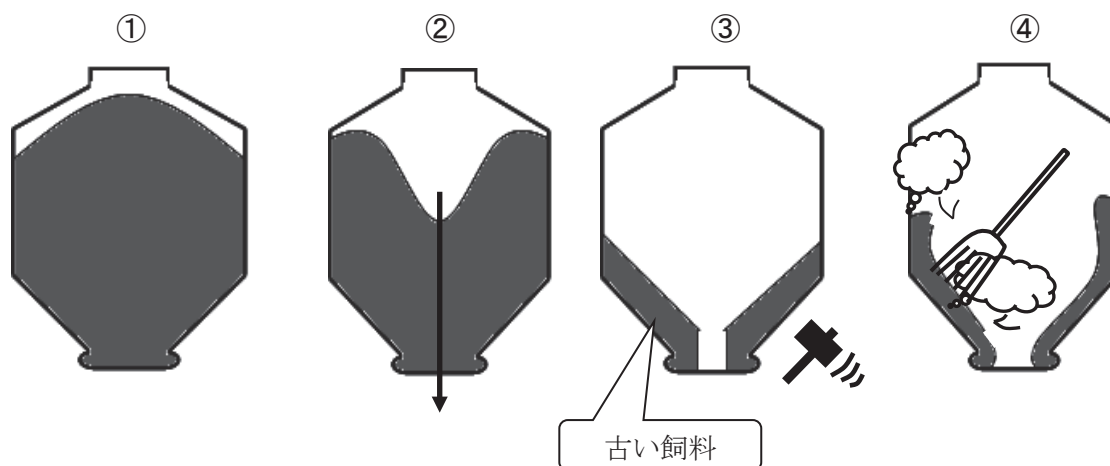
今年の梅雨入りは例年並みもしくは気持ち早い予想がされており、梅雨の季節は温度・湿度ともに高くなり、カビが発生し易くなります。

飼料タンクの壁側に古い飼料が付着したまま放置しますと、カビの発生を引き起こし、

新しい飼料にカビが混入する可能性があります。

タンク内をご確認の上、長期間付着している古い飼料があれば、以下の方法にて取り除いて頂くようお願い致します。

〈特に梅雨期前後に実施しましょう〉



飼料をタンク内に注入しますと、中心部が山のように盛り上がった状態になります。

飼料を出しますと中心部が陥没する状態で出てきます。側面飼料は内部に残ります。

第2回以降に飼料を入れる際は、ゴムハンマーで側面を軽くたたいて古い飼料を落とした後に入れて下さい。

1年に一度はタンク内部を完全にならにして、点検・清掃を行って下さい。

★側面に飼料がついたまま新しい飼料を入れますと側面の飼料は固着して落ちません。

★金属部分は年1回必ず塗装して下さい。

★ワイヤー金属部分がゆるんだ場合にはタンバックルを締めて下さい。

(雨水の浸水防止)

★タンクを水洗いした際は、しっかり風を通し乾かして下さい。

※タンクに上がる場合や内部に入る場合には、安全対策(転落防止、酸欠防止)をお願い致します。

何かご不明な点等ございましたら、各事務所・地区担当までご連絡ください。

全酪連の小窓 6月号 ～暑熱ストレスに打ち勝つ！～



雨が続き、そろそろ梅雨入りの気配を感じる時期になりました。8月から乳価が上がる事が決まりました。今ちょうど乾乳している牛たちが幸先の良いスタートが切れるように暑さにも注意してください。今月はそろそろ影響が出始める暑熱ストレスについてです。

熱生産とストレス対策

乳牛の主な熱の発生源は、ルーメン発酵・代謝・筋収縮になります。特にルーメンの発酵熱は熱全体の約7～10%です。飼料内容だけで暑熱ストレスを軽減するのは難しく、環境も合わせて対策していく必要があります。

暑熱ストレス対策に必要な項目

⇒日陰

- 自然の日陰
- 人工的な日陰

⇒空気

- 空気の移動
 - ・換気
 - ・風で牛体からの放熱の効率を上げる
- ファンの清掃
 - ・風力の改善
 - ・消費電力の削減

⇒水

- 飲水の確保
- 揮発熱の放熱

牛が1日に出す水分は
生乳・糞・尿・汗・呼気が主
乳量30kgの牛が1日に100kgの
水分を摂取したと考えると...
約70kgの水分が牛舎内に
放出されていることに
(100頭いたら7tが放出)



**換気を改善することで、
気温・湿度の上昇による
暑熱ストレスを軽減できる！**

牛体への送風

以前のファンの設置間隔の推奨は羽の長さの10倍とされていましたが、この間隔では牛へ十分な風を送ることができませんでした。

現在、ウィスコンシン大学が推奨している設置間隔は7.3～9.1mです。しかし、牛が立ち上がった時に空気の流れの障害になることを考慮して、3頭に1台(3.7m)の間隔で設置することをお勧めします。設置する高さは風が牛の横臥時の肩・首元に届く高さで角度に当たるところになります。



ZENRAKUREN

 Your Partner 全酪連

乾乳牛の暑熱ストレス

影 響

乾乳牛

- ・ 乳量の低下
(▲5kg/日)
- ・ 免疫力の低下

子牛

- ・ 低体重
- ・ 抗体吸収の低下
- ・ 飼料効率の低下
- ・ 体組成の変化
- ・ 免疫力の低下
- ・ 淘汰率UP

搾乳牛

- ・ 初産乳量の低下
(▲4kg/日)
- ・ 3乳期まで続く可能性

子牛

- ・ 次世代の子牛への影響も考えられる



対 策

乾乳牛・搾乳牛

- ・ NDF割合を維持する
ビートやマメ皮の給与
- ・ デンプンから糖へ置き換える
デンプンよりも酸の生産量が少なく、酪酸を生成する働きがある
- ・ ミネラルバランスに注意する
重曹や糖蜜の給与
- ・ 正しい切断長を意識する
- ・ 餌押しを頻繁におこない、固め食いさせない

子牛

- ・ 換気
- ・ 自由飲水できる環境を維持する
- ・ 日陰を作る
- ・ ハッチの入口の向きを注意する
夏は北向き、冬は南向き
- ・ 風上に日齢の浅い牛、風下に日齢が経った牛を配置する
日齢が浅い牛に新鮮な空気が当たるようにする

暑熱時の移動について

気温が高い時間帯でのハンドリングや繫留は避け、移動する場合は脱水を避けるためにアクアチャージの給与やストレス軽減にすこやかプセルの給与をお勧めします。

ご不明な点がありましたら、全酪連スタッフや福島県酪職員へご相談ください！

ZENRAKUREN



ZENOAQ コーナー Vol.246



乳房炎を改めて考えてみる ～その1 乳頭の保護について～

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL0120-452-464 FAX0120-661-255

季節は最も暑い時期に差しかかかってきています。この時期は暑さと湿気で乳房炎が特に気になる時期でもあります。酪農家様にとって乳房炎は永遠の課題です。今回から乳房炎を改めて考えてみると題して、1回目は乳頭口の保護について話題提供します。

乳房炎対策すべきこと

乳房炎対策は、非常に難しいですが、すべきことは明確です。

乳房炎発症は必ず乳頭口から原因菌が入り込まなければ成立しません。その点から対策を考えますと、

①乳頭の保護 ②乳頭の衛生 ③牛の衛生管理

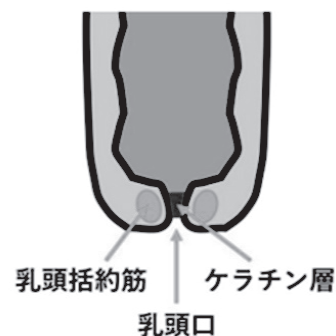
この3点は、タイストール搾乳やパーラー搾乳、そしてロボット搾乳など様々な様式どれにも当てはまる重要な対策です。

乳頭口は菌の防御壁

なぜ乳房炎対策で乳頭口の保護、衛生が重要になってくるのかというと、乳頭口には乳頭括約筋やケラチン層があり、菌などが外部から侵入しないための防御機能が備わっているからです。(図1)

しかし、乳頭口のコンディションが悪化するとこの防御機能が作用しなくなり、乳房炎の原因菌を乳房内へ侵入しやすくさせてしまいます。

図1 乳頭先端断面図



細菌感染は搾乳中に起こる

傷んだ乳頭口では、細菌の侵入を防げないため、常に感染の危険が生じます。感染の機会はいくつもありますが、特に感染機会が多いのが、搾乳中です。

そして、搾乳中に細菌が侵入する最大の要因は、真空圧の変動、いわゆる『ライナースリップ』です。

ライナースリップに注意

搾乳立会をした際、ライナースリップが多い農場は、総じて乳房炎の発生が多い傾向にあります。

ライナースリップ、つまり空気の流入が起こると真空圧は低下します。そうすると、ライナーの中では、今まで引っ張られていた乳汁が瞬間的に逆流する現象が起こるのです。

その逆流と同時に、乳頭口周りの細菌も乳頭内に吸い込まれてしまいます。(図2)

もし、乳頭口のコンディションが悪く、防御壁が機能していない場合、どうなってしまうかは容易に想像できます。搾乳後半では、射乳の量が少なく、侵入した細菌を押し出すこともできないため、致命的です。

ライナースリップを減らすことが乳房炎発症の予防になります。ライナースリップを減らす対策はまた別の時に話題提供します。

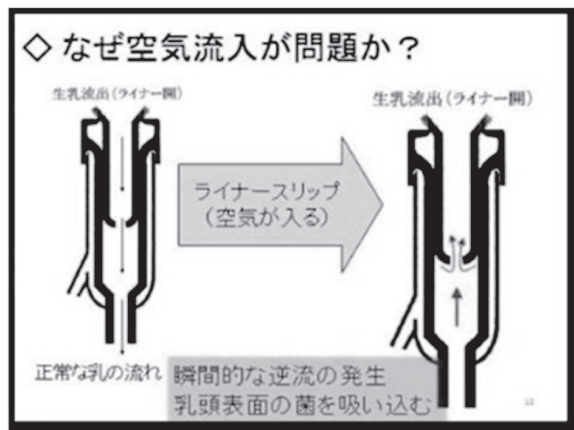


図2 乳汁の逆流

なぜ、乳頭口スコアは悪化するのか

ミルカーでの搾乳は、最も乳房炎になりやすい搾り方といえます。

図3は、搾乳中の乳頭断面を表したイラストです。手搾りは乳頭の付け根を逆流しないように押さえて押し出します。

一方、ミルカーの搾り方は全く逆で、開いているときに真空の力で引っ張って搾ります。そのため引っ張られてうっ血しやすく、乳頭口も痛み易くなります。

この動作が1分間に約60回あります。通常の牛であれば5分の搾乳時間で60回×5分＝300回あり、1日2回の搾乳で600回1年では乾乳時期を抜くとなんと18万回にもなります。

乳頭口を保護するのに過搾乳がご法度であることはこうしたことが理由なのです。

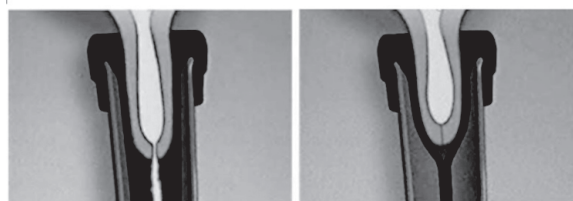


図3 搾乳時の乳頭断面図（左：搾乳中右：休止中）
ミルカーはこの動きを1分間に約60回繰り返しています。

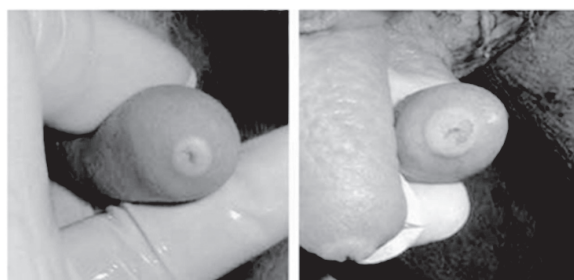


図4 過搾乳によって傷んだ乳頭口

今回は、乳房炎を改めて考えてみるとして、乳頭口の保護の話題でした。

日々の乳房炎対策でご相談があれば県酪職員さんもしくはゼノアック担当者までよろしくお願いいたします。

次回に続きます。

〇

参考文献：釧路総合振興局ホームページ技術情報 2020年7－8月

県中やまびこ会手芸教室

県中やまびこ会（会長 斎藤麻貴子）は、会津方部と県中・田村方部の2か所で手芸教室を開催し、会津木綿のワンハンドルバッグ作りを行いました。福田祐子さんには、当日の講師をして頂き、また木綿生地を購入や当日、参加者がすぐに縫い始められる状態に前準備までして頂き、お陰様で全員が時間内に仕上げることができました。21名の参加者全員が、色柄の違う生地揃えてあり、どれも素敵で見ているだけでも癒されました。追加で生地を購入される方も、たくさんいました。皆で和気あいあいと楽しく作り、自分で作り上げたバッグに対する愛着も湧きます。今回の手芸教室は、とても好評で有意義な一時を過ごすことが出来ました。遅くなりましたが、祐子さんには大変ご苦勞をお掛けしました。改めて感謝申し上げます。

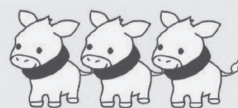


NEW

仔牛用冷感マフラー

USIMO

モーっとクール



NEW ITEM

HYBRID

保水綿
&
ポリマー

福島県酪
組合員の
みなさま

たっぷりの水道水で
濡らしてください

氷 ポケット

水を入れると更に
冷たさが持続します

保水時間大幅UP

親牛の
体調管理に



吸水ポリマーは、乾燥しない限り
いつまでも水分を含んでいます。

子牛の
熱中症対策に

出荷牛の
ヒートストレス軽減に

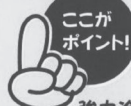


氷ポケットに、氷又は
保冷剤を入れると、
更に冷たさが持続

COOL

「クールレジックス」
S-mat 1.050.01

内側は触れるとひんやり驚冷プリント



強力冷感で
涼しさを届けます



マフラーをたっぷりの水で30分
ほど濡らしてください。
保水綿とポリマーのハイブリッド
で、保水力が大幅アップしました。

新商品ラインナップ



全長75cm
幅 12cm

U-S12 仔牛用 HYBRID てんとう虫

¥3,850 (税込)



全長112cm
幅 17cm

U-S13 出荷牛用 HYBRID ハワイ

¥7,150 (税込)



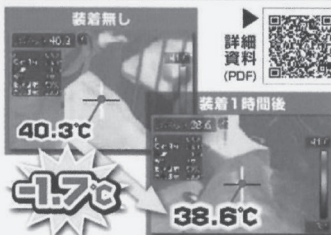
全長130cm
幅 20cm

U-S14 親牛用 HYBRID 雪山

¥7,150 (税込)

※送料別途となります。ご了承ください。

サーモグラフィ画像：背中 黒毛和種(仔牛)



保水綿が片寄りなく水分を冷感
プリントに伝え、給水ポリマーで
より長く水分を伝え続けます。

【お申込み】

福島県酪
購買畜産課
各事務所

令和7年度4月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、128円42銭4厘で前年より33銭5厘下回る単価となりました。

生乳取引価格については、令和7年6月1日取引分から脱脂粉乳・バター等向け3円/kg（うちバター向け7円/kg）及び生クリーム等向け3円/kg（うち生クリーム向け7円/kg）の値上げが、令和7年8月1日取引分からは飲用向け及び醗酵乳等向け4円/kgの値上げが、令和8年4月1日取引分からは学乳向け4円/kgの値上げが決定されております。

■東北全体プール乳代金 4,764,536千円 単価125.328円
 ■内 福島県分プール乳代金① 551,761千円 単価125.328円
 プール対象外乳代金② 70,465千円
 （学乳向け・買取向け乳代金）

合計乳代金①+② 622,225千円 単価129.973円

項 目	令和7年4月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	126円419	126円853	-0円434	118円923
補給金単価	1円542	1円466	0円076	1円341
集送乳調整金単価	0円463	0円440	0円023	0円409
合 計	128円424	128円759	-0円335	120円673

（注）上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

（東北全体4月）

用 途 別	販売乳量 (ト)	日 量 (ト)	前年比 (%)	シェア (%)	前年度 シェア
飲用向け	25,302	843.0	100.1	63.6	64.2
加工向け	6,039	201.0	104.7	15.2	14.6
学校給食向け	1,773	59.0	101.0	4.5	4.5
醗酵乳向け	6,073	202.0	102.9	15.3	15.0
生クリーム向け	466	16.0	92.3	1.2	1.3
チーズ向け	136	5.0	83.6	0.3	0.4
合 計	39,789	1,326.0	101.0	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

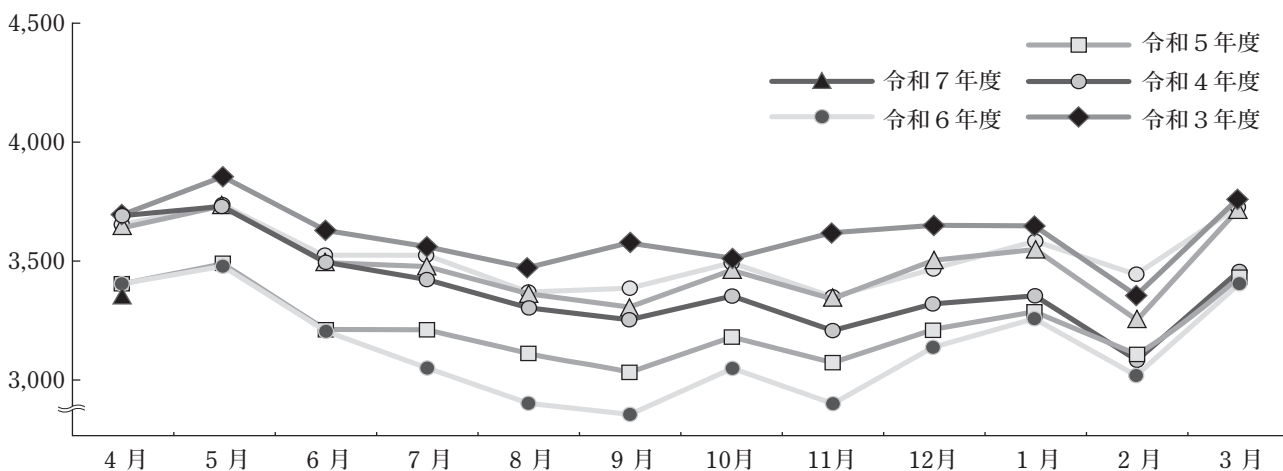
北海道：102.1%、都府県：99.9%

団 体 名	4 月 分		
	受託乳量 (ト)	日 量 (ト)	前年比 (%)
県 酪 協	3,359	112.0	98.6
全農福島県本部	1,429	47.6	96.3
合 計	4,788	159.6	97.9
東北生乳販連	39,789	1,326.3	101.0
全 国	597,343	19,911.4	101.1

月別受託乳量 県酪協（トン）

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305	3,255	3,354	3,210	3,324	3,355	3,088	3,456	40,699
令和5年度	3,407	3,492	3,217	3,217	3,117	3,037	3,185	3,070	3,235	3,298	3,155	3,454	38,884
令和6年度	3,405	3,480	3,206	3,058	2,981	2,897	3,078	2,990	3,141	3,266	3,034	3,416	37,952
令和7年度	3,359												
前年比%	98.6												

単位・トン



令和7年度受託乳量の状況

令和7年4月の受託乳量は、県全体で前年比97.9%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,359ト、前年比98.6%（対前年同46ト減）、全農県本部は1,429トの対前年比96.3%（対

前年同月55ト減）の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比101.0%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比101.1%となりました。

令和7年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で飲用向けが100.1%、加工向けが104.7%、学校給食向けが101.0%、醗酵乳向けが102.9%と上回り、生クリーム向けが92.3%、チーズ向けが83.6%と下回って推移しました。引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

令和7年度の補給金単価については、加工原料乳生産者補給金単価が生乳1キログラム当たり前年度比17銭引き上げの「9円09銭」、集送乳調整金を同5銭引き上げの「2円73銭」、総交付対象数量については、前年度と同じ「325万トン」で決定しました。補給金単価と集送乳調整金単

価を合算すると、前年度比22銭上げの「11円82銭」となります。補給金単価の上げ要素としては、飼料費の増加、子牛価格の下落にともなう副産物収入の減少などがあり、集送乳調整金の上げ要素としては、集送乳経費の増加が挙げられます。総交付対象数量の算定に必要な「推定乳製品向け生乳消費量」は、国民一人当たりの乳製品の消費量について過去10年間のトレンドから算出されています。

なお、4月から稼働開始した今月の酪王協同乳業（本宮工場）の生乳使用量は日量平均111.8トﾝ（前年比－％）で、県全体生産量の70.0%の処理量となりました。

1. 年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均
令和7年度	128.424												
令和6年度	128.759	130.057	132.319	131.084	130.136	133.294	132.236	132.474	128.774	129.667	130.399	127.569	130.564
令和5年度	120.673	121.861	122.643	121.705	129.935	133.579	132.503	131.554	128.815	130.032	130.533	127.295	127.594
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437	112.872	112.484	120.128	117.186	118.965	119.149	116.514	114.365
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和7年4月30日現在

地 区	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県 北	戸 22	戸 24	% 91.7%	頭 387	頭 194	頭 88	頭 401	頭 723	頭 1,212	頭 1,793	頭 1,841	% 97.4%	頭 81.5
県 中	43	44	97.7%	259	95	117	331	643	1,091	1,445	1,518	95.2%	33.6
浜	6	6	100.0%	100	35	23	77	101	201	336	317	106.0%	56.0
県 南	28	32	87.5%	531	202	182	514	964	1,660	2,393	2,471	96.8%	85.5
合 計	99	106	93.4%	1,277	526	410	1,323	2,431	4,164	5,967	6,147	97.1%	60.3

地 区	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	令和7年 5月	令和7年 6月	令和7年 7月	令和7年 8月	令和7年 9月	令和7年 10月	令和7年 11月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北	頭 73	頭 68	頭 103	頭 106	頭 125	頭 118	頭 90	戸 19	kg 33,702	kg 1,774	kg 30.0	kg 27.8
県 中	59	50	71	74	77	77	135	42	27,807	662	28.5	25.5
浜	10	20	23	21	13	18	30	6	5,430	905	30.5	27.0
県 南	111	101	129	127	151	156	123	27	44,959	1,665	30.4	27.1
合 計	253	239	326	328	366	369	378	94	111,898	1,190	29.8	26.9

組 合 の 動 き 5 月

5月1日	FD24会役員会・監査	5月22日	県北地区運営委員会
5月2日	県乳牛改良推進協議会監査会	5月22日	生乳の安全安心の確保のための 東北地域協議会
5月7日	県牛乳普及協会監査	5月23日	第2回理事会
5月8日	令和6年度下期定期監査	5月23日	(株)らくのう乳販取締役会
5月8日	県獣医師会理事会	5月26日	浜地区運営委員会
5月12日	(株)らくのう乳販定期監査	5月26日	シャインコースト(株)監査
5月13日	乳牛せり市場	5月27日	全酪連酪農技術研究所地鎮祭
5月13日	東北生乳販連事業推進委員会	5月27日	県南地区運営委員会
5月14日	県乳牛改良推進協議会幹事会	5月27日	県牛乳協会通常総会
5月16日	県乳牛改良推進協議会 牛の見方研修会	5月27日	シャインコースト(株)取締役会
5月16日	酪王協同乳業(株)監査	5月29日	県牛乳普及協会理事会・総会
5月19日	県牛乳普及協会幹事会	5月29日	県酪農ヘルパー協会幹事会
5月19日	県酪農ヘルパー協会監査	5月29日	乳質改善検討委員会
5月20日	全酪連理事会	5月30日	県乳牛改良推進協議会理事会・総会
5月21日	県中地区運営委員会	5月30日	経営検討会
5月22日	も～も～スクール(白河市立大信幼稚園)		

理 事 会

第2回 令和7年5月23日

議 案

報告事項

- 第1号議案 令和6年度事業実績報告及び部門別損益
報告並びに定期監査報告について
- 第2号議案 令和7年度財務計画(案)について
- 第3号議案 令和7年度における特別積立金の取り崩
し並びに費用補填について(追加議案)
- 第4号議案 令和7年度経費の賦課及び徴収方法の決
定について
- 第5号議案 令和7年度における理事及び監事の報酬
について
- 第6号議案 第32回通常総会の開催並びに提出議案に
ついて
- 第7号議案 令和6年度表彰について

- (1) 畜産高度化支援リース事業貸付申請について
- (2) 子会社・関係会社の事業報告について
- (3) 経営検討農家の現状について
- (4) 役員の普通傷害保険加入について
- (5) 浪江町畜産施設工事の進捗について
- (6) 今後の日程について

酪王協同乳業
からの

「酪王ももりんごオレ」新発売!!

これからの季節にぴったりな桃果汁と林檎果汁を使用した爽やかな酸味のフルーツ乳飲料を発売します。

桃は福島県発祥のジューシーで甘味が強い“あかつき”、林檎は甘みと酸味のバランスが良いりんごの王様“ふじ”を厳選使用しました。

ももの芳醇な甘み、りんごの爽やかな酸味、そしてミルクのコクがひとつになった、飲むたびに違った味わいを感じることができる新感覚ドリンクです。

パッケージデザインは、当社“オレ”シリーズでお馴染みの三角ロゴで表と裏を使って「桃」と「林檎」を表現しました。

甘くて爽やか、なのにコクがあるフルーツ乳飲料ならではの、とろけるような美味しさをぜひご堪能ください。



発売日：2025年6月9日（月）より

販売先：県内各スーパー、コンビニエンスストアなどでお求めいただけます。

価 格：オープン価格

規 格：ミルク分 25%、乳飲料規格

パンと一緒に牛乳飲モ～

コラボキャンペーン



「牛乳でスマイルプロジェクト」に参加しています。

Step1

- ・酪王協同乳業(株) RK 酪王協同乳業 (@Rakuou_kyodo)
- ・シライシパン (shiraishi_pan)

✕ にて、両アカウントをフォロー

期間

6月1日～4週間

1日(日)～ 7日(土)
8日(日)～14日(土)
15日(日)～21日(土)
22日(日)～28日(土)

毎週抽選で6名様に
下記商品のどちらかを
プレゼント!

Step2

#シライシパンと酪王牛乳

指定のハッシュタグを付けて投稿

コメントや画像も大歓迎!!

乳製品 詰め合わせ



※セット内容はイメージです

シライシパンおすすめ
牛乳に合うパン
詰め合わせ



※一部地域は、消費期限が当日になる可能性もございます。
ご了承ください。

コラボ商品について

6/1 (日)より「酪王カフェオレホイップメロンパン」でお馴染みのシライシパンより、酪王牛乳をクリームにたっぷり使用した新商品「酪王牛乳ミルククリームパン」が発売となりました。

酪王牛乳入りのミルククリームとホイップクリームが2層になって入っており、まるでシュークリームのような見た目のパンです。これからの季節は冷蔵庫で冷やしても美味しく召しあがれます。

また6月の牛乳月間に合わせて、酪王協同乳業とシライシパンの公式Xを活用したコラボキャンペーンも同時開催中です。最終週は6月22日(日)から6月28日(土)までとなっておりますので、キャンペーンに応募して残りの牛乳月間を盛り上げていきましょう。

**酪王牛乳
ミルククリームパン**

MILK CREAM BREAD

「酪王牛乳」入りのミルククリームと、ホイップクリームが入ったシュークリームみたいなパンです。



◆発売日：2025年6月1日(日)

◆製造元：シライシパン

◆販売エリア：東北6県と一部パスコを通じて北関東

福島県内はヨークベニマルやミニストップなど

◆使用量：クリーム中に酪王牛乳を12%使用

◆販売価格：140円(税込) 130円(税別)

福島県牛乳普及協会
令和6年度
牛乳・乳製品利用料理コンクール
全国各地の受賞レシピをご紹介します



福島味噌ミルク春巻き

あさか開成高等学校
加茂 心結 さん



●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

- | | |
|-------------------|------------------|
| ・牛乳 …………… 400ml | ・味噌 …………… 大さじ2 |
| ・砂糖 …………… 大さじ3 | ・小さじ2 |
| ・片栗粉 …………… 大さじ6 | ・くるみ …………… 60g |
| ・スライスチーズ …… 2枚 | ・はちみつ …………… 小さじ2 |
| ・春巻きの皮 …………… 8枚 | ・からし …………… 少々 |
| ・細切りチーズ …………… 80g | ・油 …………… 適量 |

●作り方

- ① 牛乳、砂糖、片栗粉、スライスチーズを火にかけ、まとまるまで混ぜる。
- ② まとまったら、ラップに包み氷水で冷やしておく。
- ③ くるみ(40g)を細かくして、味噌(小さじ2)と混ぜる。
- ④ ②が固まったら8等分する。
- ⑤ 春巻きの皮に大葉、④の1つ、チーズ、③のく

るみをのせて包む。

- ⑥ 油で春巻きを焼く。
- ⑦ 味噌(大さじ2)とはちみつ、からしを混ぜたタレをかけ、くるみをのせる。

ポイント

福島県産の味噌と大葉を使い、牛乳とチーズが生える味にしたところです。

『特派員 報告』大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思います。
ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先

E-mail : info@fukuraku.or.jp
F A X : 0243-33-1103



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由(ほっと(^o^))する話題がいいですね
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。
2. 受付(常時受け付けしています)
メール・FAX・事務所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : info@fukuraku.or.jp
F A X : 0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岩谷 宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里塚17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>